

西アジア考古学関連学術論文・出版物 (2019年1月～12月)

日本の研究者による西アジア考古学関連の出版物について、おもに会員の皆様から寄せられた情報にもとづいて作成しております。

『西アジア考古学』21号編集委員会

- 赤澤 威 2019.3 「51年前のパルミラ」『西アジア考古学』20号 111-117頁。
- Akashi, C. 2019.2 Medicinal Herbs in Archaeobotany. In S. Nakamura, T. Adachi and M. Abe (eds.), *Decades in Deserts: Essays on Western Asian Archaeology in Honour of Sumio Fujii*, 287-304. Tokyo, Rokuichi Shobo.
- Adachi, T. 2019.2 A Chronological Division of the Iron Age III Period at the Tappe Jalaliye Site in Gilan, Northern Iran. In S. Nakamura, T. Adachi and M. Abe (eds.), *Decades in Deserts: Essays on Western Asian Archaeology in Honour of Sumio Fujii*, 319-322. Tokyo, Rokuichi Shobo.
- Aviam, M., S. Hasegawa, H. Kuwabara and Y. Paz 2019.4 A 1st-2nd Century CE Assembly Room (Synagogue?) in a Jewish Estate at Tel Rekhesh, Lower Galilee. *Tel Aviv* 46: 128-142.
- 安倍雅史・H. A. ハラナギ 2019.3 「イラン南ホラーサーン州、カレ・クブ遺跡の第1次調査—イラン東部最古の農耕村落を求めて—」『平成30年度考古学が語る古代オリエント 第26回西アジア発掘調査報告会報告集』62-65頁 日本西アジア考古学会。
- Abe, M. and M. Khanipour 2019.2 The 8.2 ka Event and Re-microlithization during the Late Mlefaatian in the Zagros Mountains: Analysis of the Flaked Stone Artefacts Excavated from Hormangan in North-eastern Fars, South-west Iran. In S. Nakamura, T. Adachi and M. Abe (eds.), *Decades in Deserts: Essays on Western Asian Archaeology in Honour of Sumio Fujii*, 305-317. Tokyo, Rokuichi Shobo.
- 阿部善也・扇谷依李・和泉亜理沙・中井 泉 2019.1 「クフ王第2の船出土遺物の非破壊オンサイト分析」『昌平エジプト考古学会紀要』7号 21-34頁。
- Arimura, M. 2019.2 Last PPNB Blade Maker in the Pottery Neolithic at Tell Ain el-Kerkh, Northwest Syria: The Demise of PPNB-type Bidirectional Blade Technology. In S. Nakamura, T. Adachi and M. Abe (eds.), *Decades in Deserts: Essays on Western Asian Archaeology in Honour of Sumio Fujii*, 191-204. Tokyo, Rokuichi Shobo.
- 有村 誠・大沼柗平 2019.3 「アルメニアにおける先史文化の系譜を探る—アルマヴィル地域における発掘調査(2018年)—」『平成30年度考古学が語る古代オリエント 第26回西アジア発掘調査報告会報告集』12-15頁 日本西アジア考古学会。
- 石田温美 2019.3 「西アジア新石器時代における製粉具と植物利用—ハッサンケイフ・ホユックの事例を中心に—」『西アジア考古学』20号 1-17頁。
- 石渡美江 2019.12 「鳥頭冠と鳥翼冠」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究 2019』37-51頁 金沢大学国際文化資源学研究センター。
- Itahashi, Y., Y. S. Erdal, H. Tekin, L. Omar, Y. Miyake, Y. Chikaraishi, N. Ohkouchi and M. Yoneda 2019.1 Amino acid 15N Analysis Reveals Change in the Importance of Freshwater Resources between the Hunter-Gatherer and Farmer in the Neolithic Upper Tigris. *American Journal of Physical Anthropology* 168: 676-686.
- 井上 豪 2019.12 「キジル石窟仏伝図壁画『大劫賣寧王の帰仏』と転輪聖王の図像」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究 2019』63-75頁 金沢大学国際文化資源学研究センター。
- 岩本篤志・紺野英二 2019.3 「アムダリヤ流域におけるクシャーン期仏教遺跡の探査—ウズベキスタン南部のズルマラ仏塔の調査(2018)—」『平成30年度考古学が語る古代オリエント 第26回西アジア発掘調査報告会報告集』46-50頁 日本西アジア考古学会。
- Uesugi, A. 2019.2 A Note on the Interregional Interactions between the Indus Civilization and the Arabian Peninsula during the Third Millennium BCE. In S. Nakamura, T. Adachi and M. Abe (eds.), *Decades in Deserts: Essays on Western Asian Archaeology in Honour of Sumio Fujii*, 337-355. Tokyo, Rokuichi Shobo.
- Ohtsu, T. 2019.3 The Development of the South Coast of the Caspian Sea as a Field for Archaeological Research: From the Perspective of Japanese Researchers. In I. Nakata, Y. Nishiaki, T. Odaka, M. Yamada and S. Yamada (eds.), *Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa*, 87-111. Orient, Supplementary volume 1. Tokyo, Nippon Oriento Gakkai.
- Özdemir, K., Y. S. Erdal, Y. Itahashi and B. Irvine 2019.10 A Multi-Faceted Approach to Weaning Practices in a Prehistoric Population from İkittepe, Samsun, Turkey. *Journal of Archaeological Science: Reports* 27. (<https://doi.org/10.1016/j.jasrep.2019.101982>).
- 小高敬寛 2019.6 「いわゆるハッスーナ標準土器の地域差について」『日本西アジア考古学会第24回総会・大会要旨集』31-32頁 日本西アジア考古学会。
- 小高敬寛 2019.6 「テル・ハッスーナ遺跡で採集された新石器時代の土器」『日本西アジア考古学会第24回総会・大会要旨集』46頁 日本西アジア考古学会。
- Odaka, T. 2019.2 Neolithic Potsherds from Matarrah, Northern Iraq: The Collection of the University Museum, the University of Tokyo. In S. Nakamura, T. Adachi and M. Abe (eds.), *Decades in Deserts: Essays on Near Eastern Archaeology in Honour of Sumio Fujii*, 251-260. Tokyo, Rokuichi Shobo.
- Odaka, T., O. Nieuwenhuys and S. Mühl 2019.12 From the 7th to the 6th Millennium BC in Iraqi Kurdistan: A Local Ceramic Horizon in the Shahrizor Plain.

- Paléorient 45(2): 67-83.
- 小谷伸男 2019.12 「5世紀における西北インドのフーナ族」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究 2019』1-10頁 金沢大学国際文化資源学研究所。
- 柏木裕之・山田綾乃 2019.1 「クフ王第2の船船首楼—実測調査報告その3—」『昌平エジプト考古学会紀要』7号 3-10頁。
- 門脇誠二・D. ヘンリー・S. マサデ・廣瀬允人 2019.3 「ホモ・サピエンスの拡散・定着期における文化動態—南ヨルダン、カルハ山の旧石器遺跡調査(2018年)—」『平成30年度考古学が語る古代オリエント 第26回西アジア発掘調査報告会報告集』24-28頁 日本西アジア考古学会。
- Kadowaki, S. and D. O. Henry 2019.2 Renewed Investigation of the Middle and Upper Paleolithic Sites in the Jebel Qalkha Area, Southern Jordan. In S. Nakamura, T. Adachi and M. Abe (eds.), *Decades in Deserts: Essays on Western Asian Archaeology in Honour of Sumio Fujii*, 23-41. Tokyo, Rokuichi Shobo.
- 河合 望 2019.3 「メンフィスとその墓地の景観と構造についての予察—古王国時代と新王国時代を中心として—」『都市文明の本質：古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 1 研究成果報告 2018年度』113-124頁 筑波大学西アジア文明研究センター。
- 河合 望・谷川竜一(編) 2019.3 『文化遺産の発信地としての博物館』金沢大学国際文化資源学研究所。
- Kawai, N. 2019.4 The 2019 Season of the Excavation at North Saqqara: A Preliminary Report. In *The 70th Annual Meeting of the American Research Center in Egypt*, 58. Cairo, American Research Center in Egypt.
- Kawai, N. 2019.10 The Statues of Lioness Goddess at the Rock-Cut Chambers at Northwest Saqqara and Their Funerary Cult in the Middle Kingdom Egypt. *Proceedings of the International Workshop on Women's Religious and Economic Roles in Antiquity*, 49-62. Tokyo, Chuo University.
- Kawanishi, H., S. Tsujimura and T. Hanasaka (eds.) 2019.11 *Preliminary Report Akoris 2018*. Nagoya, The Research Center for Cultural Heritage and Texts, Nagoya University.
- 久米正吾 2019.1 「天山・フェルガナの初期農耕畜産の考古学—キルギス、モル・ブラク遺跡およびウズベキスタン、ダルヴェルジン遺跡の発掘調査—」『シルクロードを掘る—いま蘇る、いにしへの道—資料集』157-162頁 帝京大学。
- 久米正吾 2019.6 「中央アジア初期農耕畜産の環境と文化集団—キルギス、天山山脈とウズベキスタン、フェルガナ盆地での最近の発掘調査からの新視点—」『日本文化人類学会第53回研究大会発表要旨集』https://doi.org/10.14890/jasca.2019.0_G4
- 久米正吾・早川裕式・覚張隆史・藤澤 明・新井才二・金田明美・山口雄治・宮田佳樹・B. アブドゥッラエフ・H. ホシモフ・A. アブディカノワ・B. マトババエフ 2019.3 「中央アジア初期農耕畜産の交流から東西交渉の始まりを探る—キルギス、モル・ブラク1遺跡(第2次)、ウズベキスタン、ダルヴェルジン遺跡(第1次)の発掘調査(2018年)—」『平成30年度考古学が語る古代オリエント 第26回西アジア発掘調査報告会報告集』41-45頁 日本西アジア考古学会。
- 黒河内宏昌 2019.3 「古代エジプトクフ王第2の船発掘・保存・組み立て復原プロジェクト—エジプト・ギザ遺跡・2018年—」『平成30年度考古学が語る古代オリエント 第26回西アジア発掘調査報告会報告集』90-94頁 日本西アジア考古学会。
- 黒河内宏昌・吉村作治 2019.3 「2018年太陽の船プロジェクト活動報告」『エジプト学研究』25号 44-52頁。
- 桑原久男 2019.3 「置田雅昭先生を偲ぶ」『西アジア考古学』20号 121-122頁。
- 小泉龍人(共監修) 2019.1 「サピエンスのすべて—ヒトが人になるまで Part 2 文明の芽生え」『Newton』39巻1号 42-55頁 ニュートンプレス。
- 小泉龍人 2019.1 「クルディスタンの考古学事情—漂流する研究者—」山口昭彦(編)『クルド人を知るための55章』エリア・スタディーズ170 322-326頁 明石書店。
- 小泉龍人 2019.7 「ウルク遺跡の現状とイラクの復興支援」津本英利・津村真輝子(編)『ギルガメシュと古代オリエントの英雄たち』12-13頁 古代オリエント博物館。
- 小泉龍人 2019.10 「IV. 外国の「観光」考古学(2)イラクの現状」『月刊 考古学ジャーナル』732号 32-33頁 ニューサイエンス社。
- 小泉龍人 2019.11 「特集 葡萄とワイン—出会いの物語 ワインの始まりと器の果たした役割」『小原流插花』69巻11号 12-15頁 一般財団法人小原流。
- 後藤 健・西藤清秀・安倍雅史・上杉彰紀・岡崎健治・堀岡晴美・原田 伶・間舎裕生・山口莉歩 2019.3 「古代ディムン王国の起源を求めて—バハレーン、ワーディー・アッ=サイル考古学プロジェクト2018—」『平成30年度考古学が語る古代オリエント 第26回西アジア発掘調査報告会報告集』71-75頁 日本西アジア考古学会。
- 紺谷亮一・山口雄治・下釜和也・F. クラックオウル 2019.3 「中央アナトリアにおける銅石器時代解明へ向けて—キュルテベ遺跡北トレンチ発掘調査2018年—」『平成30年度考古学が語る古代オリエント 第26回西アジア発掘調査報告会報告集』16-18頁 日本西アジア考古学会。
- 近藤二郎 2019.3 「ネクロポリス・テーベ研究—エジプト、ルクソール西岸アル=コーカ地区、第11次調査—」『平成30年度考古学が語る古代オリエント 第26回西アジア発掘調査報告会報告集』100-103頁 日本西アジア考古学会。
- 近藤二郎・河合 望 2019.3 「計画研究03「古代エジプトにおける都市の景観と構造」2018年度活動報告」山田重郎(編)『都市文明の本質：古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究 1 研究成果報告 2018年度』99-105頁 筑波大学西アジア文明研究センター。
- 近藤二郎・吉村作治・菊池敬夫・柏木裕之・河合 望・高橋寿光・米山由夏 2019.3 「第11次ルクソール西岸アル=コーカ地区調査概報」『エジプト学研究』25号 25-43頁。
- 近藤康久 2019.10 「アラビアのオアシス伝統的居住区の持続可能なリノベーションに向けた国際研究体制の新構築」公益財団法人平和中島財団(編)『国際学術研究助成 研究成果報告書 平成30年度』65-67頁。
- 近藤康久 2019.12 「考古学におけるGIS」村上征勝(監修)『文化情報学事典』263-275頁 勉誠出版。
- 近藤康久・三木健裕・黒沼太一・北川浩之 2019.5 「オマーン、ワディ・タヌーフ1号洞穴の試掘結果と年代について」門脇誠二(編)『第7回研究大会 パレオアジア文化史学：アジア新人文化形成プロセスの総合的研究』71-72頁。
- 西藤清秀・吉村和昭・上杉彰紀・岡崎健治・大藪由美子・吉村和久・鈴木朋美・齊藤 希・岩越陽平 2019.3 「バハレーンで古墳を掘る—バハレーン、マカバ古墳群第1号墳第二・三次調査2017/18—」『平成30年度考古学が語る古代オリエント 第26回西アジア発掘調査報告会報告集』76-80頁 日本西アジア考古学会。
- 坂本 翼 2019.3 「岡島誠太郎の素顔」『こけし手帖』698号

- 2-4頁。
- 坂本 翼 2019.3「濱田耕作の功績—京都大学に花開いたエジプト学研究—」『早稲田中・高等学校校友会会報』143号 14-15頁。
- 坂本 翼 2019.4「スーダン考古学最前線—ルーヴル美術館の挑戦—」(<https://www.isan-no-sekai.jp/column/6314?fbclid=IwAR2y9ufpiRAiHguc32W5B8XUPpuwYiZxs7T630p51wj9IWDxSvHjPMUL4sA>)。
- 坂本 翼 2019.9「櫻井清彦の功績—世界が矚目した早大古代エジプト調査隊の発見—」『早稲田中・高等学校校友会会報』144号 8-9頁。
- Sakamoto, T. 2019.6 Les Blemmyes en l'an 90 de l'ère de Dioclétien. *Zeitschrift für Ägyptische Sprache und Altertumskunde* 146(1): 54-62.
- 坂本 翼・銭廣健人 2019.3「岡島誠太郎に連なるエジプト学の系譜」『オリент』61巻2号 163-173頁。
- Sakamoto, T. and K. Yamahana 2019.10 Nubian Materials in the Collection of Tokai University, Japan. *Sudan & Nubia: The Sudan Archaeological Research Society Bulletin* 23: 169-171.
- 佐々木達夫 2019.3「ポルトガルが襲ったコールファッカンの町壁—アラブ首長国連邦オマーン湾岸の中世港町、2018年—」『平成30年度考古学が語る古代オリент 第26回西アジア発掘調査報告会報告集』81-84頁 日本西アジア考古学会。
- 佐々木達夫 2019.12「中央アジア彩釉陶器の登場とその系譜」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究 2019』95-115頁 金沢大学国際文化資源学研究センター。
- 下釜和也 2019.6「西アジアにおける土器のはじまり」小林謙一（編）『土器のはじまり』1-19頁 同成社。
- 下釜和也 2019.10「土器の動きと王権の誕生」小栗明彦・東京新聞（編）『奈良県立橿原考古学研究所附属博物館館藏品巡回特別展 しきしまの大和へ』21頁 東京新聞。
- Shimogama, K. 2019.3 The Chalcolithic Ceramic Sequence of Telul eth-Thalathat II, Northern Iraq. In I. Nakata, Y. Nishiaki, T. Odaka, M. Yamada and S. Yamada (eds.), *Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa*, 1-19. Orient, Supplementary volume I. Tokyo, Nippon Oriento Gakkai.
- 杉本智俊・菊池 実・渡部展也・稲野裕介・間舎裕生 2019.3「『ヤコブの石』記念教会の発見?—パレスチナ自治区ベイティン遺跡第7次考古学的調査（2018年度）—」『平成30年度考古学が語る古代オリент 第26回西アジア発掘調査報告会報告集』33-36頁 日本西アジア考古学会。
- 千本真生 2019.3「ガラボヴォ2018年国際会議参加記」『西アジア考古学』20号 105-110頁。
- 千本真生 2019.11「バルカン半島の前期青銅器時代における縄目土器の研究」『高梨学術奨励基金年報：平成30年度研究成果報告』68-75頁 公益財団法人高梨学術奨励基金。
- 草原考古研究会（編）2019.9『ユーラシアの大草原を掘る：草原考古学への道標』アジア遊学 238 勉誠出版。
- 高嶋美穂・苅野菜央・中沢 隆・谷口陽子・西坂朗子・A. ジダン 2019.1「クフ王第2の船出土遺物の有機物質の分析」『昌平エジプト考古学会紀要』7号 11-20頁。
- 高橋寿光 2019.3「古代エジプト、新王国時代の青色彩文土器にみられる製作技術の簡略化について」『オリент』61巻2号 135-150頁。
- 竹野内恵太 2019.3「エジプト第2・3王朝時代の石製容器副葬における供物儀礼の実践とその戦略的普及」『オリент』61巻2号 119-134頁。
- 田辺勝美 2019.12「阿弥陀仏の起源：無量光・無量寿仏はガンダーラの金箔押し仏像から生まれた」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究 2019』11-35頁 金沢大学国際文化資源学研究センター。
- 辻 成史 2019.12「ヴェルギナ、地下墓廟正面装飾フリーズについて—「古代ローマ風景画の誕生」序説—」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究 2019』125-134頁 金沢大学国際文化資源学研究センター。
- 辻村純代 2019.12「古代エジプトにおける子供の埋葬」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究 2019』77-85頁 金沢大学国際文化資源学研究センター。
- 辻村純代・川西宏幸・花坂 哲 2019.3「王朝時代末期の庶民墓地—エジプト・アコリス遺跡の調査（2017・2018年度）—」『平成30年度考古学が語る古代オリент 第26回西アジア発掘調査報告会報告集』104-108頁 日本西アジア考古学会。
- 常木 晃 2019.3「イラク・クルディスタン、チャルモ遺跡の調査と新石器化への新視角」山田重郎（編）『都市文明の本質：古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究1 研究成果報告2018年度』21-26頁 筑波大学。
- 常木 晃 2019.6「新石器時代のメガサイトとしてのテル・エル・ケルク遺跡」『日本西アジア考古学会第24回総会・大会要旨集』3-4頁 日本西アジア考古学会。
- 常木 晃・渡部展也・安間 了・辰巳祐樹・R. K. サリ 2019.3「肥沃な三日月地帯東部の新石器化—イラク・クルディスタン、スレマニ地域チャルモ遺跡の調査（2018年）—」『平成30年度考古学が語る古代オリент 第26回西アジア発掘調査報告会報告集』19-23頁 日本西アジア考古学会。
- 常木 晃・渡部展也・S. ジャンモ 2019.6『危機にあるシリア文化遺産の記録』文化庁委託業務「シリア・アラブ共和国における文化遺産保護国際貢献事業」2019年6月8日～6月30日開催古代オリент博物館クローズアップ展示用カタログ。
- Tsuneki, A. 2019.2 Revisiting the Turkaka Site in Slemani, Iraqi-Kurdistan. In S. Nakamura, T. Adachi and M. Abe (eds.), *Decades in Deserts: Essays on Western Asian Archaeology in Honour of Sumio Fujii*, 243-250. Tokyo, Rokuichi Shobo.
- Tsuneki, A. 2019.11 From Farming Societies to Urban Civilization: A Case of Ancient West Asia. In *Fortification and Urbanization: The First Dialogue between Ancient Civilizations*, 29-65. 壇国大学校・東洋学研究院. (in English and Korean).
- Tsuneki, A., K. Rasheed, N. Watanabe, R. Anma, Y. Tatsumi and M. Minami 2019.12 Landscape and Early Farming at Neolithic Sites in Slemani, Iraqi Kurdistan: A Case Study of Jarmo and Qalat Said Ahmadan. *Paléorient* 45/2: 33-51.
- Tsuneki, A., N. Watanabe and S. Jammo 2019.3 *Serjilla: A Series of Photogrammetry for Protection of Syrian Cultural Heritage, Ancient Villages of Northern Syria Vol. 3*. Research Center for West Asian Civilization. Tsukuba, University of Tsukuba.
- 帝京大学文化財研究所（編）2019.3『アク・ベシム（スイヤブ）2017』帝京大学シルクロード学術調査団 調査研究報告。
- Tokunaga, R. 2019.2 Early Islamic Arabic Graffiti of Wādī al-Khīrīqah: Tracing the Development of Formulae by Generation. In S. Nakamura, T. Adachi and M. Abe (eds.), *Decades in Deserts: Essays on Western Asian Archaeology in Honour of Sumio Fujii*, 231-242.

- Tokyo, Rokuichi Shobo.
- Nakata, I., Y. Nishiaki, T. Odaka, M. Yamada and S. Yamada (eds.) 2019.4 *Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa* (Orient, Supplementary volume 1). Tokyo, Nippon Oriento Gakkai.
- 西秋良宏・O. アリプジャノフ・R. スレイマノフ・O. エンゲ
シェッド・B. セイフライエフ・E. グロディーヴァ・仲田
大人・新井才二・野口 淳 2019.3「北ユーラシアの旧
人・新人交替劇—第6次ウズベキスタン旧石器遺跡調査
(2018年)—」『平成30年度考古学が語る古代オリエント
第26回西アジア発掘調査報告会報告集』37-40頁 日本西
アジア考古学会。
- 西秋良宏・A. ゼイナロフ・M. マンスロフ・U. ヘイダロ
ヴァ・下釜和也・赤司千恵・新井才二・桐原弘巨 2019.3
「南コーカサス地方の新石器時代—第11次発掘調査 (2018
年)—」『平成30年度考古学が語る古代オリエント 第26
回西アジア発掘調査報告会報告集』8-11頁 日本西アジア
考古学会。
- Nishiaki, Y. 2019.2 Neolithic Finds from the Steppe Plateau of the Middle Euphrates, Central Syria. In S. Nakamura, T. Adachi and M. Abe (eds.), *Decades in Deserts: Essays on Western Asian Archaeology in Honour of Sumio Fujii*, 179-189. Tokyo, Rokuichi Shobo.
- Nishiaki, Y., O. Maeda, T. Kannari, M. Nagai, E. Healey, F. Guliyev and S. Campbell 2019.8 Obsidian Provenance Analyses at Göytepe, Azerbaijan: Implications for Understanding Neolithic Socioeconomies in the Southern Caucasus. *Archaeometry* 61(4): 765-782.
- Nishiaki, Y., A. Zeynalov, M. Mansrov, C. Akashi, S. Arai, K. Shimogama and F. Guliyev 2019.9 The Mesolithic-Neolithic Interface in the Southern Caucasus: 2016-2017 Excavations at Damjili Cave, West Azerbaijan. *Archaeological Research in Asia* 19. (<https://doi.org/10.1016/j.ara.2019.100140>).
- 西山伸一・H. H. アブドゥッラー・山田重郎・沼本宏俊・常木
晃 2019.3「アッシリア帝国東部辺境を掘る—イラク・ク
ルディスタン、ヤシン・テベ考古学プロジェクト、第3次
(2018年)—」『平成30年度考古学が語る古代オリエント
第26回西アジア発掘調査報告会報告集』109-113頁 日本
西アジア考古学会。
- 西山伸一・J. アブドゥル=マッシーハ 2019.3「レヴァント回
廊の歴史を探る—第4次 (2018年)・フェニキアの港パト
ルーン遺跡の試掘調査—」『平成30年度考古学が語る古代
オリエント 第26回西アジア発掘調査報告会報告集』
114-118頁 日本西アジア考古学会。
- 長谷川修一 2019.1「遺跡が語る聖書の世界1 住まい」『福音
と世界』74 (1) 66-71頁。
- 長谷川修一 2019.2「遺跡が語る聖書の世界2 ワイン1」『福
音と世界』74 (2) 66-71頁。
- 長谷川修一 2019.3「遺跡が語る聖書の世界3 ワイン2」『福
音と世界』74 (3) 66-71頁。
- 長谷川修一 2019.4「遺跡が語る聖書の世界4 ビール」『福音
と世界』74 (4) 66-71頁。
- 長谷川修一 2019.5「遺跡が語る聖書の世界5 ファッション」
『福音と世界』74 (5) 66-71頁。
- 長谷川修一 2019.6「遺跡が語る聖書の世界6 パン」『福音と
世界』74 (6) 66-71頁。
- 長谷川修一 2019.7「遺跡が語る聖書の世界7 オリーブ」『福
音と世界』74 (7) 66-71頁。
- 長谷川修一 2019.8「遺跡が語る聖書の世界8 碑文」『福音と
世界』74 (8) 66-71頁。
- 長谷川修一 2019.9「遺跡が語る聖書の世界9 紀年法と貨幣」
『福音と世界』74 (9) 66-71頁。
- 長谷川修一 2019.10「遺跡が語る聖書の世界10 エルサレム
神殿」『福音と世界』74 (10) 66-71頁。
- 長谷川修一 2019.11「遺跡が語る聖書の世界11 会堂」『福音
と世界』74 (11) 66-71頁。
- 長谷川修一 2019.12「遺跡が語る聖書の世界12 市壁」『福音
と世界』74 (12) 66-71頁。
- Hasegawa, S. 2019.5 Use of Archaeological Data for Investigating Itineraries of Assyrian Military Campaigns. In S. Yamada (ed.), *Neo-Assyrian Sources in Context: Thematic Studies on Texts, History, and Culture*, 239-251. State Archives of Assyria Studies 28. Helsinki, The Neo-Assyrian Text Corpus Project.
- Hasegawa, S. 2019.11 'En Gev in the Iron Age II: Material Culture and Political History. In A. Berlejung and A. M. Maeir (eds.), *Research on Israel and Aram: Autonomy, Independence and Related Issues, Proceedings of the First Annual RIAB Center Conference, Leipzig, June 2016*, 211-231. Research on Israel and Aram in Biblical Times 1. Tübingen, Mohr Siebeck.
- Hasegawa, S., H. Kuwabara and Y. Paz. 2019.4 Tel Rekhesh 2016: Preliminary Report. *Hadashot Arkheologiyot* 131. (Website).
- 長谷川 奏 2019.3「真道洋子さんを偲ぶ」『西アジア考古学』
20号 119-120頁。
- 長谷川 奏 2019.12「エジプト・紅海沿岸の港湾都市と景観—
サウジアラビア・ハウラー遺跡の調査成果からの逆照射の
試み—」『ヘレニズム~イスラーム考古学研究 2019』
117-124頁 金沢大学国際文化資源学研究所。
- 長谷川 奏・徳永里砂・恵多谷雅弘 2019.3「サウジアラビア
紅海沿岸ハウラー遺跡の考古学調査 (2018)—中世の港町
とその後背地—」『平成30年度考古学が語る古代オリエント
第26回西アジア発掘調査報告会報告集』85-89頁 日
本西アジア考古学会。
- Hasegawa, So and S. Nishimoto 2019.2 Lost Landscape of the Waterfront on the Mediterranean Coast of Egypt: East of Lake Idku. In S. Nakamura, T. Adachi and M. Abe (eds.), *Decades in Deserts: Essays on Western Asian Archaeology in Honour of Sumio Fujii*, 329-336. Tokyo, Rokuichi Shobo.
- 廣永尚子 2019.3「西アジア後期新石器時代の火葬形態—テ
ル・エル・ケルク遺跡の火葬墓を中心に—」『西アジア考
古学』20号 19-33頁。
- 藤井純夫・足立拓朗 2019.3「ヨルダン南部ジャフル盆地の遊
牧化—ハラアト・ジュハイラ2号遺跡の第5次補足調査
(2018年)—」『平成30年度考古学が語る古代オリエント
第26回西アジア発掘調査報告会報告集』29-32頁 日本西
アジア考古学会。
- 藤井純夫・足立拓朗 2019.3「アラビア半島の遊牧化—ワ
ディ・グバイ遺跡群の第3~4次発掘調査 (2018年)—」
『平成30年度考古学が語る古代オリエント 第26回西ア
ジア発掘調査報告会報告集』66-70頁 日本西アジア考古
学会。
- Fujii, S., T. Adachi and K. Nagaya 2019.10 Harrat Juhayra 202: An Early PPNB Flint Assemblage in the Jafr Basin Southern Jordan. In L. Astruc, C. McCartney, F. Briois and V. Kassinidou (eds.), *Near Eastern Lithic technologies on the Move. Interaction and Contexts*

- in Neolithic Traditions, (8th International Conference on PPN Chipped and Ground Stone Industries of the Near East, Nicosia, November 23rd - 27th 2016)*, 185-197. Nicosia, Astrom Editions.
- 藤澤 明・久米正吾・A. Abdykanova・K. Akmatov・O. Soltobaev・K. Tabaldiev 2019.6「キルギス共和国アイグルジャル3遺跡出土銅合金製資料に用いられた材料とその流通」『文化財保存修復学会第41回大会要旨集』194-195頁 文化財保存修復学会。
- Farag, M. A., M. M. Elmassry, M. Baba and R. Friedman 2019.11 Revealing the Constituents of Egypt's Oldest Beer Using Infrared and Mass Spectrometry. *Scientific Reports* 9, 16199.
- Maeda, O. 2019.2 Stone Balls from Salat Cami Yanı and Hasankeyf Höyük, Neolithic Sites on the Upper Tigris. In S. Nakamura, T. Adachi and M. Abe (eds.), *Decades in Deserts: Essays on Western Asian Archaeology in Honour of Sumio Fujii*, 261-268. Tokyo, Rokuichi Shobo.
- Maeda, O. and C. Pappi 2019.10 Bladelet Production by Pressure-Flaking at the Proto-Neolithic Site of Satu Qala in Iraqi-Kurdistan. In L. Astruc, C. McCartney, F. Briois and V. Kassianidou (eds.), *Near Eastern Lithic technologies on the Move. Interaction and Contexts in Neolithic Traditions*, 249-256. Studies in Mediterranean Archaeology Vol. CL. Nicosia, Astrom Editions.
- 牧野久美 2019.3「パレティナから出土したヘレニズム・ローマ時代のフター特に身との関係から」『西アジア考古学』20号 85-96頁。
- 松尾登史子 2019.3「古代マケドニアにおける女神信仰—考古学的視点からみたその様相と特徴—」『西アジア考古学』20号 55-67頁。
- 三木健裕 2019.3「ICAANE から見た近年の西アジア考古学—第10回及び第11回国際古代西アジア考古学会議参加記—」『西アジア考古学』20号 97-104頁。
- Miki, T., T. Kuronuma and Y. Kondo 2019.10 Burial Landscape of Bāt during the Um An Nar Period: Reconsideration through Spatial Statistics. *The Journal of Oman Studies* 20: 48-77.
- 三宅 裕 2019.3「西アジア先史時代の貝製ビーズ」山田重郎(編)『都市文明の本質：古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究1 研究成果報告2018年度』9-15頁 筑波大学西アジア文明研究センター。
- 宮下佐江子 2019.12「日本の援助によるペトラ博物館施設」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究 2019』87-94頁 金沢大学国際文化資源学研究所。
- 村上智見・A. ベグマトフ・A. ベルディムロドフ・G. ボゴモロフ・寺村裕史・宇野隆夫・宇佐美智之 2019.3「ウズベキスタン、カフィル・カラ遺跡の発掘調査—シタデルを覆う火災層の調査—」『平成30年度考古学が語る古代オリエント 第26回西アジア発掘調査報告会報告集』51-55頁 日本西アジア考古学会。
- 矢澤 健 2019.10「古代エジプトの供献土器に見られる精製と粗製—アブ・シール南丘陵遺跡の事例—」『古代』145号 55-77頁。
- 矢澤 健・吉村作治 2019.3「紀元前2千年紀エジプトの葬制の変遷を探る—ダハシール北遺跡第25次調査(2018)—」『平成30年度考古学が語る古代オリエント 第26回西アジア発掘調査報告会報告集』95-99頁 日本西アジア考古学会。
- 山内和也・B. アマンバエヴァ・榎原功一・望月秀和・中山千恵・大谷育恵・平野 修 2019.9「2018年度アク・ベシム(スイヤブ)遺跡の調査成果」『帝京大学文化財研究所研究報告』18集 131-203頁。
- 山内和也・榎原功一・望月秀和 2019.3「キルギス共和国、アク・ベシム(スイヤブ)遺跡の調査(2018年)」『平成30年度考古学が語る古代オリエント 第26回西アジア発掘調査報告会報告集』56-61頁 日本西アジア考古学会。
- 山口雄治 2019.11「中央アナトリアにおける銅石器～前期青銅器時代の年代学的研究(2)」『高梨学術奨励基金年報 平成30年度研究成果報告』60-67頁 公益財団法人高梨学術奨励基金。
- 山崎世理愛 2019.3「エジプト中王国時代の葬送における装身具のカテゴリとその役割について」『西アジア考古学』20号 35-53頁。
- 山田重郎 2019.3「都市文明の本質：古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究」山田重郎(編)『都市文明の本質：古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究1 研究成果報告2018年度』1-6頁 筑波大学西アジア文明研究センター。
- 山田重郎 2019.3「計画研究01-02：メソポタミア景観考古学：イラク・クルド地区における最近の研究」山田重郎(編)『都市文明の本質：古代西アジアにおける都市の発生と変容の学際研究1 研究成果報告2018年度』45-49頁 筑波大学西アジア文明研究センター。
- Yamada, S. (ed.) 2019.1 *Neo-Assyrian Sources in Context*. State Archives of Assyria Studies 28. Helsinki, Neo-Assyrian Text Corpus Project.
- Yamada, S. 2019.1 Ulluba and Its Surroundings: Tiglath-pileser III's Province Making Facing the Urartian Border Reconsidered from Royal Inscriptions and Letters. In S. Yamada (ed.), *Neo-Assyrian Sources in Context: Thematic Studies of Texts, History, and Culture*, 11-40. Helsinki, The Neo-Assyrian Text Corpus Project.
- Yamada, S. 2019.4 Neo-Assyrian Trading Posts on the East Mediterranean Coast and "Ionians": An Aspect of Assyro-Greek Contact. In I. Nakata, Y. Nishiaki, T. Odaka, M. Yamada and S. Yamada (eds.), *Prince of the Orient: Ancient Near Eastern Studies in Memory of H. I. H. Prince Takahito Mikasa*, 221-235. Orient, Supplementary volume 1. Tokyo, Nippon Oriento Gakkai.
- Yamada, S. 2019.8 *sal(a)hum* in the Old Babylonian Letters and the Urban Landscape of Upper Mesopotamia. In P. Abrahams and L. Battini (eds.), *Sur l'art, sur l'histoire et sur la vie: écrits, notes et pensées offerts à Olivier Rouault/On Art, on History and on Life: Writings, Notes, Reflections Offered to Olivier Rouault*, 38-49. Oxford, Archaeopress.
- Yamada, S. 2019.9 Sim'alites at Tabatum and the Origin of the Kingdom of the 'Land of Hana'. In *De l'argile au numérique. Mélanges assyriologiques en honneur de Dominique Charpin*, 1189-1207. Leuven, Peeters.
- 山藤正敏 2019.5「2018年の歴史学界 回顧と展望 西アジア・北アフリカ(古代オリエント二)」『史学雑誌』128編5号 296-300頁 史学会。
- Yamafuji, M. 2019.2 Domestic Dwellings during Early Bronze Age, Southern Levant. In S. Nakamura, T. Adachi and M. Abe (eds.), *Decades in Deserts: Essays on Western Asian Archaeology in Honour of Sumio Fujii*, 119-152. Tokyo, Rokuichi Shobo.
- 吉村作治・矢澤 健・近藤二郎・柏木裕之・山崎世理愛・石崎

-
- 野々花・有村元春 2019.3「エジプト ダハシュール北遺跡調査報告—第25次調査—」『エジプト学研究』25号 3-24頁。
- Yoshimura, S., K. Yazawa, J. Kondo, H. Kashiwagi, S. Yamazaki, N. Ishizaki and M. Arimura, 2019.1 Brief Report of the Excavations at Dahshur North: Twenty-Fifth Season, 2018. *The Journal of SHOUHEI Egyptian Archaeological Association* 7: 35-75.
- 米山由夏 2019.3「古代エジプト、末期王朝時代からプトレマイオス朝時代の単純埋葬に関する一考察—ジェセル王階段ピラミッド西側を例として—」『西アジア考古学』20号 69-84頁。
- 李 昊天 2019.12「ナウクラティスで発見された末期王朝からヘレニズム時代のテラコッタ製及び石灰岩製巨大男性器の像」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究 2019』53-61頁 金沢大学国際文化資源学研究センター。